

**Discover your potential
you have never imagined!**



**School
Guide
2021**



令和5年に創立100周年!

令和2年度、附属中学校開校!

茨城県立下館第一高等学校

shimodate first high school





学校長あいさつ

Discover your potential you have never imagined!
「自分の想像を超える自分に出会える」学校

校長 赤田部 清浩



本校では、文武両道の下、豊かな人間性を培い、自主自立の精神を涵養し、「知・徳・体」のバランスのとれた心身の発達を促すとともに、「グローバル」な人財の育成を目指しています。大学進学はもちろんですが、その先を見据え大学卒業後に社会で活躍できる人財を育てたいという思いです。

生徒の皆さんには本校の3年間に於いて、論理的思考力や創造力、協働する力などの資質・能力を身に付け、国際社会や地域で活躍できる「グローバル」な人間になることを期待しています。そのために、本校では他の学校ではなかなか経験できないような学びを用意しています。

是非本校で、「夢を語り合える友」に巡り会い、「自分の想像を超える自分に出会える」学校で共に学んでみませんか。



沿革

令和5年に創立100周年

- 大正11年 茨城県下館商業学校として設立・翌年開校
- 昭和23年 茨城県立下館高等学校に校名変更
- 昭和24年 茨城県立下館第一高等学校に校名変更
- 昭和37年 工業科募集停止（下館工業高校開校）
- 昭和47年 商業科募集停止（鬼怒商業高校開校）
- 平成23年 定時制閉課程
- 平成25年 創立90周年
- 令和2年 附属中学校開校



▲旧校舎

◀附属中学校開校宣言



校章



下館一高



附属中学校

七曜紋

校章に描かれている紋章は七曜紋といい、北斗七星を形象化したものである。七曜とは、中国の天文では日・月・火・水・木・金・土をさす。昭和21年4月に本校が県立下館中学校となる時に採用され、長い歴史を持つ。生徒達に「片時も自己の使命を忘れず努力すべし」という励ましや「七つの海（すなわち世界）へはばたけ」という希望をたくしたものである。



生徒会長あいさつ



生徒会長 3年
篠崎 修汰
(下館南中出身)

中学生の皆さん、こんにちは。下館一高は創立97年の長い伝統を持つ学校です。文武両道を目標としてそれぞれの生徒が目一杯に勉強、部活動に励んでいます。先生方の熱心な授業はもちろん、朝早くからAC(アドバンストクラス)課外、放課後も自習に取り組む人の姿が多く見られます。運動部、文化部を合わせ30以上の部活があります。自分に合った部活が見つかるでしょう。また文化祭や体育祭、クラスマッチは生徒が主体となり計画運営して、学校一丸で盛り上がり楽しめま。下館一高なら高い意識を持つ仲間や熱心な先生方に囲まれて、充実した高校生活を送れるでしょう。皆さんの入学を心待ちにしています。



アクセス

下館駅から
徒歩 10分!



茨城県立下館第一高等学校

〒308-0825 茨城県筑西市下中山 590

TEL.0296-24-6344 FAX.0296-25-4673

<http://www.shimodate1-h.ibk.ed.jp>

進路実績

ほぼ全員が4年制大学へ進学し、
そのうち3分の1が国公立大に進んでいます

令和2年度 東京工業大、東京外国語大、東北大等、国公立大に98名合格

過去3年間の大学合格者数(のべ人数)

国公立大学名	令和2年度	令和元年度	平成30年度	私立大学名	令和2年度	令和元年度	平成30年度
東北大	1	0	2	国際医療福祉大	17	14	15
山形大	4	3	2	獨協大	17	8	12
福島大	6	8	2	文教大	16	10	29
茨城大	20	24	29	北里大	2	7	3
筑波大	5	4	5	慶応大	1	1	2
宇都宮大	13	7	12	國學院大	3	5	3
群馬大	7	3	3	駒澤大	5	8	16
埼玉大	9	15	5	芝浦工大	4	10	4
千葉大	1	1	2	順天堂大	3	4	0
東京海洋大	1	0	0	成蹊大	0	1	2
東京外大	1	0	0	成城大	0	2	2
東京学芸大	0	2	1	専修大	7	5	6
東京工業大	1	0	0	中央大	3	3	5
東京大	0	1	0	津田塾大	0	2	0
信州大	0	2	0	東京女子大	1	2	5
新潟大	0	0	1	東京都市大	2	1	1
その他	3	6	9	東京理科大	2	4	2
国立大合計	72	76	73	東洋大	31	47	49
茨城県立医科大	5	2	1	日本大	38	22	18
前橋工科大	2	1	0	法政大	7	5	6
群馬県立女子大	5	1	2	武蔵大	0	1	0
高崎経済大	1	6	11	明治大	4	3	4
首都大東京	0	1	0	明治学院大	5	5	3
横浜市立大	0	1	0	立教大	4	3	1
都留文科大	1	2	0	早稲田大	1	6	0
その他	12	10	12	立命館大	0	1	1
公立大合計	26	24	26	その他	342	267	316
国公立大合計	98	100	99	私立大合計	515	447	505

過去3年間の卒業生進路状況

進路先	令和2年3月卒業	令和元年3月卒業	平成30年3月卒業
国公立大	76	84	92
私立大	173	146	143
短期大	4	2	0
就職	1	1	1
その他	22	40	36
卒業生数	276	273	272

推薦指定校

- 慶應義塾大 ● 東京理科大
- 津田塾大 ● 青山学院大
- 明治大 ● 法政大
- 中央大 ● 立教大
- 芝浦工大 ● 明治学院大
- 自治医大 ● 東京薬科大
- 立命館大 ● 関西学院大

その他多数

※今後変更もあり得ます

卒業生インタビュー



林 里美 (下館中出身)
筑波大学 人文・文化学群比較文化学類

下館一高の文芸部で初めて短歌に出会いました。私は、個性的な仲間達と語り合う中で、すぐに限られた音の情感に夢中になりました。短歌甲子園で二連覇を達成できたのも、顧問の先生の細やかなご指導と、仲間と良い歌を模索する日々があったからです。学習面では、先生方から出された課題に丁寧に取り組み、基礎の定着に力を入れました。その結果、第一志望の大学に合格することが出来ました。

私は大学でも短歌を続けるつもりです。皆さんも、下館一高で人生を変える出会いを経験するかも知れません。ぜひ、素敵な三年間を送って下さい。



岡本 流星 (下館南中出身)
千葉大学工学部総合工学科

私は下館一高で部活動と勉強を両立させることができて良かったと思っています。

卓球部では部員と切磋琢磨しながら日々練習に励み、関東大会にまで出場することができました。勉強では、予習をしてから授業に取り組み、復習も欠かさずしていました。また、課外に取り組むことで授業よりも更にレベルの高い内容を学ぶことができました。部活動に熱心に取り組みながら学習にも集中できたのは、そのような環境を与えてくれた下館一高のおかげだと思っています。本当に感謝しています。

学校生活

55分×週33時間の授業で、大学受験レベルの
応用力まで培えます



教育課程

令和3年度入学生用(予定)

《1年》

国語総合 5	現代社会 2	数学1 4	数学A 2	化学基礎 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	音楽・美術 選択2	コミュニケーション英語I 4	英語表現I 2	家庭基礎 2	社会と情報 2	探究 1
-----------	-----------	----------	----------	-----------	-----------	---------	---------	--------------	-------------------	------------	-----------	------------	---------

《2年 文系》

現代文B 3	古典B 3	世界史B 3	日本史B 3	数学II 4	数学B 2	生物 3	地学基礎 2	体育 2	保健 1	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 2	探究 1
-----------	----------	-----------	-----------	-----------	----------	---------	-----------	---------	---------	--------------------	-------------	---------

《2年 理系》

現代文B 2	古典B 2	世界史A 2	地理B 3	数学II 4	数学B 3	物理基礎 2	化学 3	物理・生物 選択2	体育 2	保健 1	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 2	探究 1
-----------	----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------	---------	--------------	---------	---------	--------------------	-------------	---------

《3年 文コース》

現代文B 3	古典B 4	国語探究 2	世界史B・日本史B 選択5	世・日探究 選択4	現社 探究1	体育 4	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 3	英語演習 2	探究 1
-----------	----------	-----------	------------------	--------------	-----------	---------	--------------------	-------------	-----------	---------

《3年 文理コース》

現代文B 3	古典B 4	世界史B・日本史B 選択5	世・日探究 選択1	現社 探究2	数学II 2	数学B 2	生物 1	地学基礎 2	体育 3	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 3	探究 1
-----------	----------	------------------	--------------	-----------	-----------	----------	---------	-----------	---------	--------------------	-------------	---------

《3年 理コース》

現代文B 2	古典B 2	地理B・現社探究 選択3	数学III 7	化学 4	物理・生物 選択5	体育 3	コミュニケーション英語II 4	英語表現II 2	探究 1
-----------	----------	-----------------	------------	---------	--------------	---------	--------------------	-------------	---------



館一生の一日

8:20 ~ 8:30	朝の活動
8:30 ~ 8:40	SHR
8:45 ~ 9:40	1時限
9:50 ~ 10:45	2時限
10:55 ~ 11:50	3時限
11:50 ~ 12:40	昼休み
12:40 ~ 13:35	4時限
13:45 ~ 14:40	5時限
14:50 ~ 15:45	6時限
放課後	SHR・清掃・部活動



▲朝 7 時過ぎの解錠に合わせて登校し
自学する生徒もいます



◀放課後は多くの生徒が部活動に
励んでいます



在校生インタビュー



2年 阿久津 ゆい
(結城中出身)

下館一高は、授業の内容が濃いので、家庭学習がしやすいです。また、支えあえる仲間がたくさんいるので、自分を高めることができます。勉強と部活動を両立させるためには、すき間時間を使って集中し効率の良い学習をすることが大切だと思います。最初は学習時間を確保することが難しく感じるかもしれませんが、計画を立て習慣づけることで効率よく学習でき、とても充実した高校生活を送ることができています。



3年 大和田 一貴
(岩瀬東中出身)

私は、勉強と部活動を両立するために、あえて塾に行っていません。進学校に入学すると、授業についていくために塾に行き予習・復習する人が多いです。しかし、学校でも課題が出て、塾でも課題が出るとなると、全てに手を回すのは難しいですし、特に部活で疲れた後は厳しいと思います。下館一高の授業では生徒同士で話し合いを行い理解を深めたり、先生たちのフォローも充実しているので、無理なく勉強をしていくために授業を大切にすることが重要だと思います。

●土曜特別講座

年10回、土曜日に補習を行い、普段の授業で身につけた力を着実にします。

●AC課外

英数国を中心とした課外を早朝・放課後に実施しています。部活動との両立が図れるよう、実施時間等を工夫しています。

●学校開放

定期考査前の土日等は、学校を開放し教室にて学習できます。

●8耐(8時間耐久勉強会)

学校を会場に8時間の自学体験を行います。長時間、集中して学習する力を培います。

●学習合宿

宿泊施設で1泊2日の自主学习を行い、学習習慣の確立を図ります。学習方法等を相談することもできます。



▲8耐



◀学習合宿



電子黒板・AL型授業

各クラスに電子黒板が設置されています。そのため、板書の時間短縮など効果的な授業が行えます。また、ICT機器を活用したAL型の授業も展開しています。校内公開授業を年10回以上実施するなど教員も授業力向上に取り組んでいます。



校外活動など



企業訪問

生徒たちが自ら、訪問したい企業にアポイントメントを取り、訪問します。



紫西ブレカレッジ

大学の教授を本校に招き、大学での授業を模擬体験します。将来の進路を考える機会にもなります。

大学科学実験講座

希望者20名程度が大学の施設を訪問し2日間、最先端の研究を体験します。



東北大 オープンキャンパス(OC)見学

バスにて東北大学を訪れ1泊2日でOCに参加します。また現役東北大生である本校の卒業生と懇談会をします。



大学見学

10程度の大学をコース別で見学に行きます。大学での学びや生活のイメージを膨らませます。



館一グローバルチャレンジ

大学、さらに社会で活躍できる人財を育成します

県立学校等チャレンジ
プロジェクト強化校



BH(フリティッシュヒルズ)研修 H27～

福島県にあるフリティッシュヒルズにおいて、英語を用いたアクティビティを通して、グローバルなコミュニケーション力を培います。



海外語学研修(希望者) H27～

R1年度は、オーストラリアのバースでのホームステイ、現地高校生との交流を通して異文化への理解を深めました。



海外修学旅行 H28～

R1年度は台湾への修学旅行を実施し、本校との姉妹校である開南高校との交流や、B&Sプログラムで台北の街を現地大学生と班別観光等を行いました。故宫博物院や九份などの歴史的・文化的な名所めぐり、異文化への理解も深めてきました。



学校行事

館一には行事を生徒が企画運営する伝統があります

執行部

館一では伝統的に、生徒が自主的に組織する執行部が学校行事を企画・運営しています。生徒会や実行委員会とは違います。行事の数ヶ月前に部員を募り、放課後遅くまで残って準備し、行事を生徒主体で盛り上げます。



- 4月 入学式
BH研修
- 6月 七曜祭
(館力祭)
大学見学
- 7月 野球応援
- 8月 東北大OC見学
海外語学研修
- 9月 大学科学実験講座
紫西ブレカレッジ
クラスマッチ
- 11月 企業訪問
- 12月 修学旅行
- 2月 合唱コンクール
- 3月 卒業式

七曜祭

(文化祭 隔年実施)



館力祭

(体育祭 隔年実施)



野球応援



クラスマッチ



合唱コンクール



部活動

館一は部活動がたいへん盛んです



サッカークラブ



主な成績(3か年)

※()内の数字は
出場のべ人数です

平成29年度

全国大会

- ライフル射撃部 女子個人(2) 男子個人(1)
- 文芸部 団体 優勝
- 放送部 団体・個人(4)
- 吹奏楽部 個人(3)

関東大会

- スキー部 男子個人(2)
- 陸上競技部 男子個人(1)・女子個人(2)
- 弓道部 男子団体・男子個人(1)
- 放送部 個人(2)
- ライフル射撃部 女子個人(4)・男子個人(1)

平成30年度

全国大会

- ライフル射撃部 女子個人(4)・男子個人(1)
- 文芸部 女子団体・男子団体
- 写真部 団体 優勝
- 放送部 個人(1)
- 放送部 団体・個人(1)

関東大会

- 陸上競技部 男子個人(3)
- 剣道部 女子団体
- 軟式野球部 3位
- 放送部 個人(1)
- ライフル射撃部 女子個人(5)・男子個人(3)
- ライフル射撃部 女子団体・男子団体

令和元年度

全国大会

- スキー部 女子個人(2)
- 卓球部 男子個人(1)
- ライフル射撃部 女子個人(3)・男子個人(2)・女子団体
- 文芸部 団体
- 美術部 個人(1)
- 放送部 団体・個人(4)

関東大会

- 水泳部 男子個人(1)
- 陸上競技部 男子個人(5)
- 卓球部 男子団体
- スキー部 女子個人(2)
- ライフル射撃部 女子個人(5)・男子個人(2)・女子団体
- 放送部 個人(1)



全国大会の常連
ライフル射撃部



史上初 短歌甲子園
全国2連覇を果たした文芸部



令和元年度関東大会に
出場した卓球部
飯泉翼君(下館北中)は
全国大会に選抜されました